

**ネクスウェイの提供する「医薬情報おまとめ便サービス」が  
管理薬剤師認知率 97%を突破**  
～高い認知率と活用率で、製薬メーカーから薬剤師への情報伝達をサポート～

TIS インテックグループの株式会社ネクスウェイ（本社：東京都港区、代表取締役社長：松森正彦、以下ネクスウェイ）は、「医薬情報おまとめ便サービス」の活用実態調査を実施し、本サービスの薬剤師認知率が 97.6%であったことを発表します。

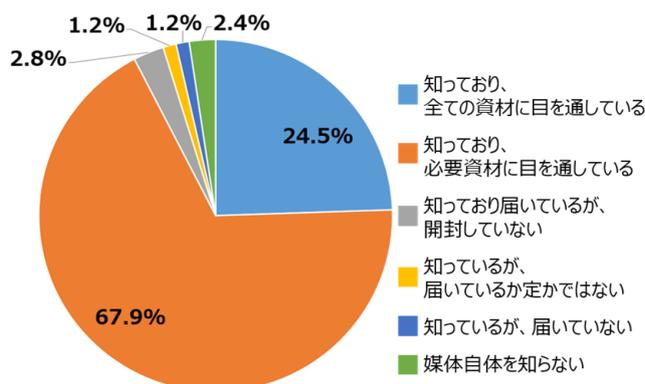
「医薬情報おまとめ便サービス」は、全国約 65,000 軒の調剤薬局・病院薬剤部へ医薬品情報を一括して郵送するサービスです。現在までに 100 社を超える製薬メーカーが、MR\*1 に代わる情報伝達手段として活用しています。

ネクスウェイでは 2015 年より年に一度、「医薬情報おまとめ便サービス」の閲覧者となる全国の保険薬局に勤務する管理薬剤師を対象に、「医薬情報おまとめ便サービス」の活用実態調査を実施しています。薬剤師の認知度や活用度の根拠とするほか、薬剤師が必要としている情報を調査することで、サービス改善につなげることを目的としています。

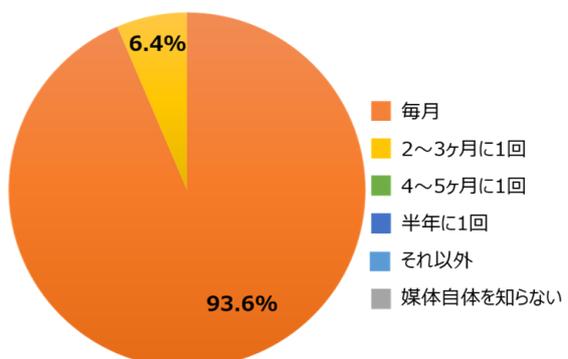
\*1 MR：医師や薬剤師などの医療関係者に対し自社の医薬品を販売するとともに、その情報を伝える役割を担う

今回の調査では、「医薬情報おまとめ便サービス」の認知度は 97.6%、毎月開封して資材に目を通してしている活用度は 93.6%という結果となりました。

■ 月刊で発行されている医薬情報おまとめ便サービスの認知度と閲覧度について教えてください【単一回答】

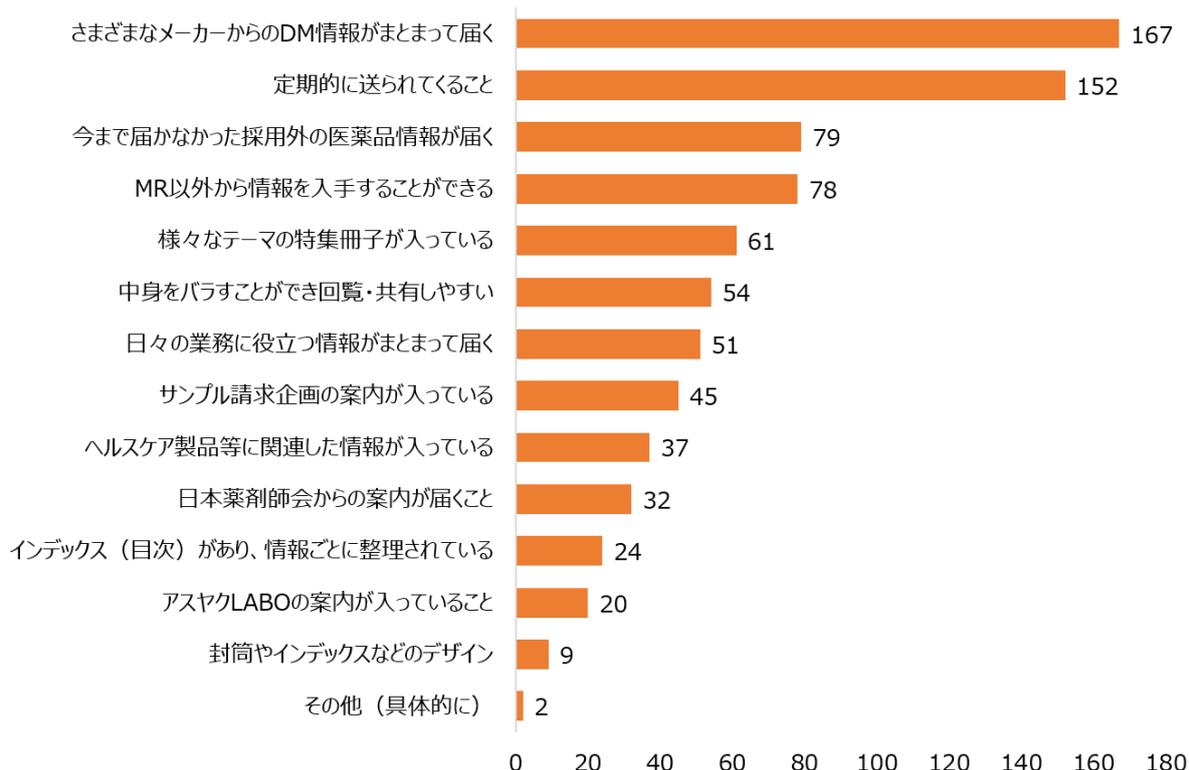


■ 医薬情報おまとめ便サービスについて、開封の頻度について教えてください【単一回答】



また、新型コロナウイルス感染症の影響で MR の薬局訪問が減少している中、薬剤師が新しい医薬品情報を入手する機会も減少傾向にあります。「医薬情報おまとめ便サービス」は、様々な製薬メーカーの医薬品情報を定期的に確認できる点や、勤務先薬局で採用していない医薬品情報を受動的に得られる点などが支持され、活用されていることが分かりました。

## ■ 医薬情報おまとめ便サービスの評価ポイントを教えてください。【複数回答】



## ■ 「医薬情報おまとめ便サービス」の活用実態調査について

- ・ 調査機関 : 株式会社ネグジット総研 薬剤師調査MMPR
- ・ 調査対象 : 全国の保険薬局勤務の管理薬剤師 253 名
- ・ 調査方法 : WEB アンケート
- ・ 調査実施期間 : 2021 年 2 月 8 日～2 月 25 日

今年度は、「医薬情報おまとめ便サービス」の認知度や活用度だけではなく、薬剤師が必要としている医薬品情報や、デジタルを活用した情報提供に関する意向についても調査しました。

「医薬情報おまとめ便サービス」活用実態調査の結果はこちらからダウンロードください。

<https://www.nexway.co.jp/form/contact/?id=70110000000a6C8>

## ■ ネクスウェイが目指すもの

ネクスウェイは、今後も薬剤師が求める情報を適切に把握し、デジタル領域を含めたクロスメディアを用いて、製薬メーカーなどからの情報を薬剤師に確実に届ける仕組みを実現していきます。

また、迫りくる 2025 年問題<sup>\*2</sup>では、薬剤師の活躍も大いに期待されています。ネクスウェイは「医薬情報おまとめ便サービス」のほか、「アスyak LABO」、「アスyak LIFE 研修」などの薬剤師向けサービスの拡充を図り、薬剤師業務を支援します。

<sup>\*2</sup> 2025 年問題 : 2025 年に「団塊の世代」が 75 歳以上の後期高齢者となり、医療や介護の提供体制が追い付かなくなる問題

## ■ 「医薬情報おまとめ便サービス」について

全国約 65,000 軒の調剤薬局・病院薬剤部へ、薬剤師が必要な医薬品情報を一括して郵送するサ

ービスです。製薬メーカーらの情報が届きにくいとされていた小規模薬局にも定期的な情報提供が可能であり、薬剤師は必要な医薬品情報を漏れなくキャッチアップすることが可能です。

「医薬情報おまとめ便サービス」の詳細はこちら：<https://www.nexway.co.jp/omatome/>

### ■「アスヤク LABO」について

全国の薬剤師の取り組みやノウハウ、業務お役立ちツール、DI、ヘルスケア商品紹介などを発信する薬剤師向けの会員登録制 WEB メディアで、薬剤師の会員に対する情報発信が可能です。

「アスヤク LABO」はこちら：<https://asuyaku.jp/>

### ■「アスヤク LIFE 研修」について

資格取得を目指す薬剤師と、資格取得に必要な研修を実施する主催機関・企業の双方で必要な情報を管理できるサービスです。薬剤師は資格取得に必要な研修を受講し自身の取得単位を管理でき、研修実施機関・企業は研修情報を発信し効率的に参加者を集められる他、入金管理や参加者管理といった研修における業務を一元管理することが可能です。

「アスヤク LIFE 研修」はこちら：<https://kenshu.asuyaku.life/>

### 株式会社ネクスウェイについて (<https://www.nexway.co.jp>)

「FOR MOVIN' 想いを情報でつなぎ、躍動する社会をつくる」を理念に掲げるネクスウェイは、お客様の想いに向き合い、その想いを情報という形に仕立て、世界に伝わりつながり合うきっかけをつくります。その手段は多岐にわたり、30年の歴史を誇る FAX 一斉送信サービスをはじめ、薬剤師を支援する公益社団法人 日本薬剤師会との共同メディアや、FinTech 事業者の取引開始をスムーズにする KYC 業務支援サービス等、お客様のニーズや時代の流れに合わせたラインナップが強みです。

### TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ社員約 2 万人が一体となって、強みを活かし、国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支える IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつけていきます。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

##### ◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社ネクスウェイ 人事広報室 広報担当 佐野・中川

TEL : 03-6388-1366 (直通) E-mail : public\_relations@nexway.co.jp

##### ◆本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社ネクスウェイ 医薬情報事業部

TEL : 0120-341-890 E-mail : clp@nexway.co.jp